

contents

7. Check Fuse (Acoustic ver.)

lyric, composed by Pizzi Puty

8. Just hold on

lyric, composed by Pizzi Puty

9. Wonder

lyric, composed by Pizzi Puty



Pizzi Puty

Pizzi Puty Magazine 2005 Jul. 7

DSWN-050701

© 2005 digital studio "What's new?"



非 売 品

<http://www.whats-new.ne.jp/>

OCPL 33213 0.4 α
*track 7,8,9

31.Jul.2005 - 30.Jul.2006

OCPL : <http://www.opencreation.org/>
contact : info@whats-new.ne.jp



プロフィール

大河ドラマ

文：びち永ふてい夫

第五幕

生まれた

2005 栄光への階段

道の前には様々な景色が広がっている。階段あり、壁あり、広大な風景、はたまたグッと入り込みそうなくらいミクロな世界。いずれにしてもその人が出会うべきタイミングに、後の人生の結果に必要なものとしてそこにある。

栄光には階段を使って行けるようです。栄光というからにはある目的に向かって何度も試行錯誤を繰り返し、挑戦し、成長し、挑戦し続けた結果がとても重要で一気に登りつめるというよりは様々な段階をへて達成・勝利していくというイメージであり、階段は段階であり、段階は階段である。Pizzi Putyは引越しをした。そこはまさに以前住んでいた所より階段が多く数段に段階をへている。毎日休む事なく栄光への階段を登っていると鼻たらかしながら"ちかっばい"言い切る彼。本当にイってしまいそうな36才な地球人 Pizzi Puty !

第一幕	誕生・運命の子	(0~3歳)	11月号
第二幕	金の印・試練	(7~17歳)	1月号
第三幕	青春・持統	(20~34歳)	3月号
第四幕	ファンクマスターへの道	(35歳の春)	5月号
第五幕	栄光への階段(予定)	(36~50歳)	7月号
第六幕	ボロボロになるまで(仮)	(70~100歳)	9月号

コラム

感動の最終回

『黒崎ファンタジー』

夏、といえば皆さん何を思い浮かべるだろうか。花火にスイカ、夏休み。盆に中元、きもだめし...そして様々なイベントが繰り広げられ、一夜の恋に流れ込んでいくのもまた夏。私はたとえば(私が主役じゃないんだが...)夏というだけでも「戦争」「原爆」を思う。自称、被爆者の生まれ変わり信じている私にとっては自然な連想かと思う。さて、我らがPizzi Puty。彼もまた平和を愛し歌っている。JAM JAM時代から知っている彼の作品は、どれも前を向いたものばかりである。そのあたりではジャニーズ系とも言える。「Y U WANNA PRESS US?」では権力者を批判しているが、民衆の平和を脅かすのはいつも権力者であり、メディアは正しい事を伝えようとしない。そんな世の中に抵抗

する曲である。「JUST HOLD ON」なんかは、もうそのまま反戦歌だし、ここには書ききれない程の愛と希望のつまった作品を作り出すPizzi Putyはまさに平和の戦士と言っていいと思う。(でもオカマ戦士でもあるなあ)今年終戦60年という節目。普段の生活に追われがちな私達だが、ぜひとも今日はPizzi Putyを聴きながら「平和」について考えてみてはいかがだろうか。

クリスタル花子 (フリーライター)

プロフィール：1970年代生まれ、12才でパンクに出会い心の扉を開く、現在は自分のオタクさを世界平和に貢献させる道を模索中。